

ステンレス製修理用クランプ



 JWWA
Z-15

修理用クランプ



はじめに

修理用クランプは、既設水道管の損傷部分に取付けることにより、漏水を未然に防止したり、損傷によって生じた漏水を断水することなく止水し、修復することができます。なおこの製品は、技術提携先であるアメリカのローマック社において製造し、日邦バルブにて日本水道協会品質認証センターの認証を受け（管径400～600、AP200～350を除く）、販売しております。修理用クランプの専門メーカーであるローマック社は、アメリカや日本のみならず、オーストラリア、北欧、東南アジア、中近東、アフリカ等世界各国へ輸出しており、その製品は作業性に優れ、品質は高く評価されております。

特長

- **軽量で耐食性と作業性に優れる。**
全ての金属部品は、SUS304を使用しているため、重量が軽く、しかも耐食性に優れます。また施工は、クランプをセットしてナットを締付けるだけの簡単な作業です。
- **止水性に優れる。**
ガスケットは合成ゴムSBR、またはNBRを使用し、格子状の表面形状により（SCSを除く）、止水性能に優れます。
- **ボルトナットの焼付対策**
焼付を防ぐため、ナットにEDコートを施してあります。
- **ナットの紛失防止**
ボルト先端部の樹脂製キャップにより、ナットの紛失を防いでいます。

認証登録

- 認証機関：(公社)日本水道協会 品質認証センター
- 適合性能：耐圧・浸出
- 認証番号：Z-15

仕様

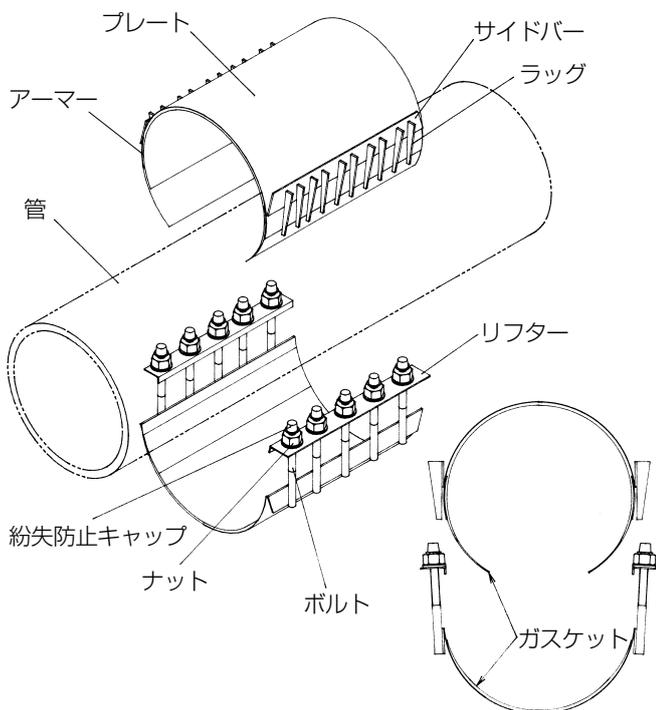
- 使用流体：水道水（常温）
- 使用圧力：0.75MPa 以下

主要部品表

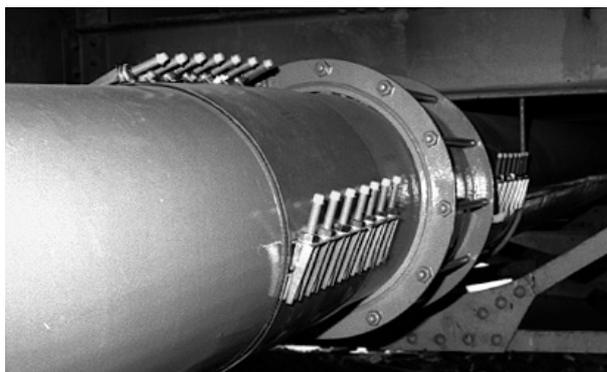
部品名	材質	備考
リフター	SUS304	
ナット	SUS304	焼付防止加工(EDコート)を施しています。
ボルト	SUS304	サイドバーに溶接されています。
アーマー	SUS304	ガスケットに接着されています。
ラッグ	SUS304	サイドバーに溶接されています。
ガスケット	SBRまたはNBR(SCS)	両端はテーパになって、薄くなっています。
サイドバー	SUS304	プレートに溶接されています。
プレート	SUS304	
紛失防止キャップ	樹脂	ナットの紛失を防ぎます。

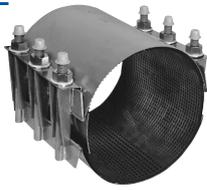
*配水ポリエチレン管用には、上記の他皿ばね座金が付属します。

構造



修理用クランプ設置例



型	呼び径	管種 ^{※1}	適応外径 (SCS・HP用は適応管基準外径)	※2 認証	ナット 平径	使用ボルト数								
						幅75	幅100	幅150	幅200	幅300	幅400	幅500	幅600	
C型 	13	VP	18.00±0.25	☒	22	—	1	—	—	—	—	—	—	
		SP・PE	21.34±0.40	☒	〃	—	1	—	—	—	—	—	—	
	20	VP・SP・PE	26.67±0.70	☒	〃	—	1	—	—	—	—	—	—	
		VP・SP・PE	33.40±1.40	☒	〃	—	1	—	—	—	—	—	—	
	30	VP	38.10±0.51	☒	〃	—	1	—	—	—	—	—	—	
		SP・PE	42.16±0.54	☒	〃	—	1	—	—	—	—	—	—	
40	VP・SP・PE	48.26±0.34	☒	〃	—	1	—	2	—	—	—	—		
50	VP・SP・PE	60.33±0.76	☒	〃	—	1	—	2	—	—	—	—		
SCS(フルカバー) 	13	SP・PE	SP21.70/PE21.50	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
		CUP I形	15.88	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
	20	SP・PE	SP27.20/PE27.00	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
		CUP I形	22.22	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
	25	SP・PE	SP34.00/PE34.00	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
		CUP I形	28.58	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
	30	SP・PE	SP42.70/PE42.00	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
		CUP I形	34.92	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
	40	VP・SP・PE	VP48.00/SP48.60/PE48.00	☒	〃	1	—	2	—	—	—	—	—	
		CUP I形	41.28	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
	50	VP・SP・PE	VP60.00/SP60.50/PE60.00	☒	〃	1	—	2	—	—	—	—	—	
		CUP I形	53.98	☒	〃	1	—	—	—	—	—	—	—	
SS-1 	50	AP	66.55~72.90	☒	〃	—	—	2	—	—	—	—	—	
		HP-JWWA (ISO)	63.00 ^{+0.40} ₀		〃	—	—	2	—	—	—	—	—	
	65	VP・SP	73.91~80.26	☒	〃	—	—	2	2	—	—	—	—	
	75	CP・VP・SP	87.63~93.98	☒	〃	—	—	2	2	3	4	—	6	
		AP	93.73~100.08	☒	〃	—	—	2	2	3	4	—	—	
		HP-JWWA (ISO) 共用 HP-AW (JIS)	90.00 ^{+0.60} ₀ (JWWA) 89.00±0.30 (JIS)		〃	—	—	—	2	—	—	—	—	
	100	CP・VP・SP	110.49~120.65	☒	〃	—	—	2	2	3	4	5	6	
		AP	120.40~130.56	☒	〃	—	—	2	2	3	4	5	6	
		HP-JWWA (ISO) HP-AW (JIS)	125.00 ^{+0.80} ₀ 114.00±0.35		〃	—	—	—	2	—	—	—	—	
	125	CP・VP・SP	137.16~147.32	☒	〃	—	—	—	2	—	—	5	—	
		AP	151.13~161.29	☒	27	—	—	—	2	—	—	5	—	
	150	CP・VP・SP	162.56~172.72	☒	〃	—	—	—	2	3	4	5	6	
		AP	179.32~189.48	☒	〃	—	—	—	2	3	4	5	6	
		HP-JWWA (ISO) HP-AW (JIS)	180.00 ^{+1.10} ₀ 165.00±0.50		〃	—	—	—	—	3	—	—	—	
	SS-2 	200	CP・VP・SP	208.28~228.60	☒	〃	—	—	—	2×2	3×2	4×2	5×2	6×2
			AP	228.35~248.67		〃	—	—	—	2×2	3×2	4×2	5×2	6×2
			HP-PTC	250.00 ^{+1.50} ₀		〃	—	—	—	—	—	4×2	—	—
			HP-AW (JIS)	216.00±0.65		〃	—	—	—	—	—	4×2	—	—
250		CP・VP・SP	256.54~276.86	☒	〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2	
		AP	289.56~309.88		〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2	
300		CP・VP・SP	309.88~330.20	☒	〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2	
		AP	348.23~368.55		〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2	
350	CP・VP・SP	355.60~375.92	☒	〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2		
	AP	405.13~425.45		〃	—	—	—	3×2	4×2	5×2	7×2	8×2		
400	CP・VP・SP	405.89~426.21		〃	—	—	—	—	—	5×2	—	—		
SS-3 	450	CP・VP・SP	454.66~485.14		〃	—	—	—	—	—	—	7×3	—	
	500	CP・VP・SP	505.46~535.94		〃	—	—	—	—	—	—	7×3	—	
	600	CP・VP・SP	601.98~632.46		〃	—	—	—	—	—	—	—	8×3	

●ご用命の際には型・呼び径・管種・幅・数量を指示してください。

〈例〉・SCS 20ミリ SP・PE用 10台

・SS-2 200ミリ CP・VP・SP用×幅500ミリ 1台

★修理用クランプは、直管部の漏水を応急的に修理するための器具で補強用ではありません。管の強度が担保できないなど、管の状態によっては、管の早目の更新をお勧めします。また、継手部分には使用できません。

※1 管種記号 CP: 鑄鉄管 VP: 硬質塩化ビニル管
 AP: 石綿セメント管 PE: ポリエチレン管
 SP: 鋼管 CUP: 銅管
 HP-JWWA (ISO): 配水ポリエチレン管 (JWWA規格管)
 HP-PTC: 配水ポリエチレン管 (PTC規格管)
 HP-AW (JIS): 配水ポリエチレン管 (PWA 001規格管)
 ★HP用は管の保護等にご使用ください。

※2 ☒ 日本水道協会 品質認証センター 認証品

修理用クランプ



● 施工の手順

⚠ 注意

- 取付前に修理する管の種類・口径・損傷の状態に適合したクランプであるか、またクランプの部品が破損なく全て揃っているか等を確認してください。
- 取付箇所付近の管をよく清掃し、泥・錆・油分・凹凸等を取り除いてください。
- プレート・ラッグ等、端が鋭利になっている場合がありますので、手袋をして作業してください。

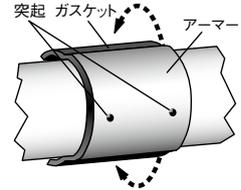
SS-1～SS-3(主にSS-2で説明しています。)

SCS(フルカバー)

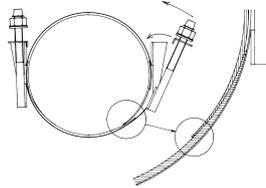
- 1**
- ナットをボルトの先端まで緩め(取外さなくて良い)、クランプを分割して管に巻いてください。



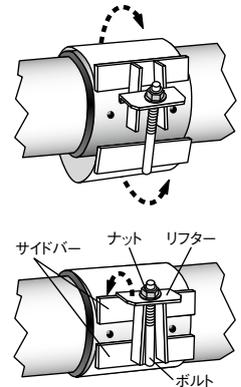
- ガasketをクランプ本体より取り出し、漏水箇所に巻いてください。



- 2**
- リフターをサイドバーに確実に掛けます。



- ナットをボルトの先端まで緩めます。(取外さなくて良い)
- クランプ本体をガasketに被せて、リフターを引き上げながらサイドバーに掛けます。この時サイドバーの間(なるべく中央)にアーマの突起がくるようにしてください。



⚠ 注意

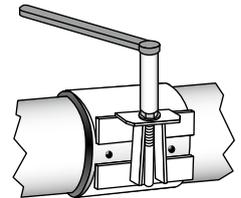
- SS-1・SS-2・SS-3では、ガasketの末端が折りたたまれることなく、管に均一に巻かれるように注意してください。

クランプの設置位置をマーキングしておき、クランプを修理箇所の近くにセットした後、設置箇所にずらして取付けると容易です。損傷箇所がクランプの中心にくるように、またボルトナットが複数の場合には、漏水箇所が外側ボルトより内側に入るように取付けてください。

- 3**
- ナットを締付けます。
 - 約30分置いてから増し締めを行った後、漏れがないか確認してください。



- ナットを締付けます。
- 約10分置いてから増し締めを行った後、漏れがないか確認してください。



ボルトナットが複数の場合は、中央のナットから始め、交互に均一に締付けます。

⚠ 注意

- 締付けは、トルクレンチまたはスパナを用いて数回に分けて行い、順次トルクを上げて適正トルクで締付けてください。

- 標準締付けトルクで止水できない場合は、管や器具の破損に注意しながら、更に順次トルクを上げて締付けてみてください。また、管の状態、損傷の大きさ、圧力等により、止水できない場合もございます。
- 本製品は補修用で補強用ではありません。劣化した管は早目の取替えをお勧めします。

標準締付けトルク (参考値)

型	呼び径	標準締付けトルク N・m	型	呼び径	標準締付けトルク N・m
C型	13～25	20	SS	50AP-65-75	50
	30～50	30		100-125	65
SCS	13～50	45		150以上	80～100

素敵な創造 ～人へ・未来へ



株式会社 日邦バルブ

本社・松本工場 〒399-8750 松本市笹賀3046
 北海道工場 〒059-1362 苫小牧市柏原6-120
<https://www.nippov.co.jp/>

お問い合わせ先

東京支店 TEL.03-5338-2231	松本営業所 TEL.0263-50-5221
札幌営業所 TEL.011-232-0471	名古屋営業所 TEL.052-735-6511
仙台営業所 TEL.022-213-3177	大阪営業所 TEL.06-6210-2563
北関東営業所 TEL.0283-22-7547	広島営業所 TEL.082-232-8117
神奈川営業所 TEL.042-741-7121	福岡営業所 TEL.092-472-5128

ISO 9001・14001 認証取得